



国際ロータリー会長  
ジョンF.ジャーム

# Nagai Rotary Club



# 長井ロータリークラブ



## Weekly report

|              |                          |              |                          |
|--------------|--------------------------|--------------|--------------------------|
| 長井ロータリークラブ会長 | 高橋 勇喜知                   | 第2800地区ガバナー  | 長谷川 憲治                   |
| 長井ロータリークラブ幹事 | 齋藤 圭央                    | 第6ブロックガバナー補佐 | 今 良明                     |
| パストガバナー      | 渡部 保太郎                   |              |                          |
| 例会日          | 毎週火曜日 12:15~13:15        | 例会場          | タスパークホテル Tel0238-88-1833 |
| 事務局          | 長井商工会議所内 Tel0238-83-2047 | 会報委員         | 大道寺 信・大滝 徹・浅野敏明・土屋茂樹     |

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成29年 4月11日(火曜日) 第2,703回

【月間テーマ】 母子の健康

E-mail: [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告 NO.32>

ゲスト卓話 山形県議会議員 平 弘造 氏

### ☆会長挨拶 (遠藤伴明副会長)



本日会長がお休みですので、代わって挨拶を致します。先週、娘が喜多方で働いていますので、家内と行ってきました。どこかに行くか、となって大内宿に行ってきました。前にも行ったことがありますが、家内は言ったことがないということで、行ってきました。皆さんも行ったことがあると思いますが、山間に200メートル民家が並んでいて、名物のネギで食べる蕎麦などがあるわけですが、依然行った時にはそんなにうまいとも感じなかったのですが、次々と人が来ることに感心しました。長井市には、そんなところがあるのかなと思いました。あやめやつつじなどのシーズン以外に通年で人が来る場所がないなと感じました。長井にも名所等があると思いますが、お金を落とすような仕組みになっていないと思います。今後、そういうところを考えながら、長井の発展のためにお金を落とすように頑張らしましょう。



### ☆幹事報告 (齋藤圭央幹事)

・チラシを配っていますが、「ひろくんに心臓移植を」というものですが、土浦南ロータリークラブの総括委員長稲本さんのお孫さんとのことですので、宜しく願います。

### ☆委員会報告

・情報・IOC委員会 前田昌信委員長  
ロータリーの友4月号の見どころが紹介されました。

#### <ニコニコBOX>

- ・高橋勇喜知 会長  
ゲストを歓迎して。本日欠席で申し訳ありません。
- ・遠藤伴明 副会長
- ・齋藤喜内 会員
- ・伊藤克也 会員  
ゲストを歓迎して
- ・塚田弘一 会員  
平県議地域の代表としてのご活躍に感謝します。
- ・五十嵐順子 会員  
平先生を歓迎して

☆ゲスト卓話（平 弘造 氏）



- ・この頃、年齢を感じるようになった。免許書き換えの案内が来ましたが、高齢者講習を受けて、来てくださいとの案内でしたので、非常に年齢を感じました。しかし、この世界に入っている以上は闘争心を持ち続けるしかないと思っている。一番大きいのは人口減少である。すべてのバランスが崩れ、医療や介護などの制度等でのこれまでの支える仕組みだけでは維持できない。どこまで支える側に廻っていけないのかということを考えなければならない。時代の変化の中で本音の議論をしなければならないと思う。
- ・山形鉄道は、ようやく上下分離方式がスタートした。上下分離方式とは、維持を自治体が、運営を山形鉄道が責任を持つということである。山形鉄道は決算で黒字がでた。決して良くなったかということ、決してそうばかりは言えないが、今までは最初から赤字であったことからすれば、社員の士気が上がらなかったが、これからは戦略的な取り組みがされるようになってくる。これから、これを広げていきたい。
- ・置賜公立病院は、今年度から企業会計を全部適用の経営スタイルに変わる。これまでは、県と2市2町が金を出して運営してきたので、2市2町の首長が輪番で管理者を務めてきたが、人口減少の中で地域医療をどのようにしていくのかは専門的な経営者でも難しい中で、変っていかなければならないとの考えである。1次、2次、3次医療を分けるが、地域医療との連携をしっかりと保っていかなければならない中で、如何に作っていくかが難しい問題である。介護保険も厳しくなってくるので、これにどう対応していくかも大きな課題である。
- ・人口減少が進んでくるので、交流人口を増やしていくという大儀名分が出てくるが、戦略をどのように練るのが必要となってくる。一つは、幹線道路をつなぐのが課題であるが、13号線の福島から栗子を通して米沢に入ってくる無料の高速が出るので、関東からの観光客が増えると考えられるので、それをどのように長井に誘導するかである。長井は長井の良さを訴えていくのがネックとなるが、市民が一つの目標に向かって同じ認識で行くことが大切である。その中で、農業は人口減少で消費量は減ってくるので、地産地消だけではなく、他の人にも食べてもらわなければならないので、そういう戦略を練っていかなければならない。ブランド力や地域の特異性、地域の食の文化を作っていくというような形に可能性を見出すことが重要である。
- ・自然で大事なものは森林資源であると言われるが、守ることは大変である。山形県はようやく今年度から、製品として使

えるものが県産材として消費者に届ける仕組みが出てくる。植林も県が100%経費を負担する仕組みが出来た。

- ・山形県の予算は、5800億くらいであるが、問題は10年間で公共事業は4割ぐらいになっていることである。その中で、大事なのは好きか嫌いかではなく、その予算をつけることを優先せざるを得ないのかという選択はやらなければならないと思う。地方の自治体は、3割自治体と言われるように、交付金に頼った財政運営であるので、やった方が良いのかではなく、優先するかどうかの選択が必要である。

☆次回例会予定

4月18日 長井中央ロータリークラブとの合同例会 & 観桜会

☆出席報告

4月11日 例会 報告者： 大滝徹 会員

|               | 会員数<br>(免除) | 出席数<br>(免除) | 出席<br>率    | MU<br>数 | 修正<br>出席数 | 修正<br>出席率  |
|---------------|-------------|-------------|------------|---------|-----------|------------|
| 本日            | 28(2)       | 22(2)       | 78.<br>57% |         |           |            |
| 前回<br>(4/4)   | 28(2)       | 18(2)       | 71.<br>43% | 3       | 23(2)     | 82.<br>14% |
| 前々回<br>(3/28) | 27(1)       | 20(1)       | 74.<br>07% |         |           |            |